

令和 4(2022)年 3 月 16 日 15:30～16:30
化学工学会 GOING VIRTUAL (オンライン学会会場)

公益社団法人化学工学会
粒子・流体プロセス部会 2021 年度年会総会議事

議事：

1. 2021 年度部会・分科会活動報告（資料 1） 岡山理大・桑木
2. 2022 年度事業計画（資料 2） 岡山理大・桑木
3. 2021 年度決算（資料 3） 群馬大・野田
4. 2022 年度予算（資料 4） 群馬大・野田
5. 2022-2023 年度部会役員・幹事体制（資料 5） 岡山理大・桑木
6. 若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会（資料 6）
ダイセル・伊奈
7. 部会賞について（資料 7） 千葉工大・仁志
8. その他

(資料1)

粒子・流体プロセス部会 2021 年度活動報告書

2022 年 3 月 16 日

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場 合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
11/29- 12/2	The 10th International Symposium on Mixing in Industrial Processes, ISMIP10	ISMIP10 実行委員会台湾 化学工学	化学工学会 ミキシング 技術分科会	神戸大学統 合研究拠点	49	60	109

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場 合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3/20	粒子・流体プロセス部会 セミナー	粒子・流体プ ロセス部会		化学工学会 第86年会会 I 会場(オン ライン)	3	18	21
9/6-8	第 58 回粉体に関する討 論会		粉体工学会、 粉体粉末冶 金協会、粒 子・流体プロ セス部会、粉 体プロセス 分科会など	北見工業大 学+オンラ イン	6	47	53
9/14	令和 3 年度ミキシング分 科会夏期セミナー	ミキシング 技術分科会	協賛：化学工 学会九州支 部、山口地区 化学工学懇 話会	オンライン	99	26	125
9/21	熱物質流体工学セミナー 2021	熱物質流体 工学分科会		オンライン	5	23	28
9/22	第 23 回気液固分散工学 サロン	気泡・液滴・ 微粒子分散 工学分科会		オンライン	19	20	39

11/30	粉体の機械的単位操作に関する参加型講演会（通算第8回）	粉体工学会 機械的単位操作に関する産学連携研究会	日本粉体工業技術協会、 粒子・流体プロセス部会、 粉体プロセス分科会	オンライン	15	13	28
12/8	第2回粉体プロセス研究会	粉体プロセス分科会		オンライン	2	24	26
12/16-17	第27回流動化・粒子プロセスシンポジウム	流動層分科会	日本機械学会、粉体工学会など	オンライン	22	41	63
1/14	第7回機能性粉体プロセス研究会	粉体工学会 粉砕の高度利用研究会	粉体工学会 東北談話会、 粉体プロセス分科会	東北大学多元物質科学研究所西2号館3階セミナー室	-	-	11
2/21	第29回東日本地区ミキシング技術サロン	ミキシング技術分科会		オンライン	18	11	29

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9/3	粒子・流体プロセス技術コース2021	流動層分科会	日本粉体工業技術境界環境エネルギー・流動化分科会など	中央大学後楽園キャンパスほか（オンライン併用）	9	0	9

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数

6. 受託事業の推進

月日	テーマ	委託元	期間	参加人数	
				産	学

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
3/12	粒子・流体プロセス部会ニュースレター第 24 号	Web よりダウンロード
7/26	気液固分散工学ニュースレター25 号	Web よりダウンロード
9/24	粒子・流体プロセス部会ニュースレター第 25 号	Web よりダウンロード
9/30	Mixing Technology Now, No. 26	210

8. 特記事項(部会幹事会、他)

以上

(資料2)

粒子・流体プロセス部会 2022年度(2022年3月～2023年2月)事業計画書

2022年度部会事業計画書

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 国際関連事業 | 2. シンポジウム・講演会などの行事 |
| 3. 本部大会・支部行事関連行事 | 4. 講習会・セミナーなどの啓発活動 |
| 5. 出版物・特集号などの化学工学出版への寄与 | 6. 受託事業の推進 |
| 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行 | 8. 特記事項 |

2022年 1月20日

1. 国際関連事業

なし

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 部会セミナー
- ・ 機能性粉体プロセス研究会(粉体プロセス分科会)
- ・ 粒子流体プロセス技術コース 2022(流動層分科会)
- ・ 気液固分散工学サロン (第24回, 第25回) (気泡・液滴・微粒子分散工学分科会)
- ・ 令和4年度ミキシング技術分科会夏期セミナー(ミキシング技術分科会)
- ・ 第31回東日本地区ミキシング技術サロン(ミキシング技術分科会)
- ・ 第32回関西東海地区ミキシング技術サロン(ミキシング技術分科会)
- ・ 第27回九州地区ミキシング技術サロン(ミキシング技術分科会)

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・ 第53回秋季大会シンポジウム, 部会セッション

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・ 第10回若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会
- ・ 熱物質流体工学セミナー2022 (熱物質流体工学分科会)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

なし

6. 受託事業の推進

なし

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 部会ニュースレター (26号, 27号) (部会)

- ・ 気液固分散工学ニューズレター (26号,27号) (気泡・液滴・微粒子分散工学分科会)
- ・ ミキシング技術分科会会誌 Mixing Technology Now No. 27 の発行(ミキシング技術分科会)

8. 特記事項

- ✓ 部会賞の公募, 審査・授与および記念講演会の開催

以上

分科会分配金について

粒子・流体プロセス部会 2022/1/17

Table with 2 columns: 要旨 (Summary) and 内容 (Content). It details the calculation periods for the distribution of funds from the main department and special members.

【分配ルールの概要】 本部からの部会交付金等(A)および部会事務局が徴収する特別会員会費(B)の合計額から部会共通経費(C)を引いた残額から25%を差し引いた残額を分配する。

一分科会は部会事務局より部会費(本部からの部会交付金および部会事務局が徴収する部会 会員の会費)の25%を差し引いた残額をさらに分科会員の数で按分した額を分科会分配金として支給される。(分科会運営細則第8条2)

それぞれの種別での分科会会員数で按分した額を分科会分配金とする。

会員が複数の分科会に参加を希望した場合は、参加する分科会に会費を按分する、ことになっている。

分科会無所属の場合は、5分科会に 1/5ずつ按分。

Main income statement table showing '取入' (Income) and '支出' (Expenditure). It details the breakdown of funds from the main department and special members, including various fees and expenses.

Table showing '支出' (Expenditure) details, categorized by '部会共通経費' (Common department expenses) and other costs like HP server usage and awards.

会員種別による配分額

(あれば)この時点から年度末までの変動分は年度末に集計して次期会計に引き継ぐ。(L)

分科会所属情報は、部会名簿を参照。

*特別会員は会費を納めた会員の数である。

Table showing the distribution of funds by member type, including categories like '分科会名' (Department Name), '会員種別' (Member Type), and '配分額' (Distribution Amount).

部会負担金の分科会負担分(D)

分科会運営細則第9条において、個別事業の収益の10%をプールして、部会会計に繰り込むことになっている。

主として本部への事務負担金に充てられている。

正味財産増減計算書の当期経常収益、当期経常費用、当期経常増減額をみよ。

Table showing the breakdown of department expenses by department and sub-department, including income, expenses, and net differences.

←本部からの請求がなかったためゼロに

各分科会の配分額、事務負担金、部会共通経費負担金および配分額

Summary table showing the distribution of funds, department expenses, and common department expenses for each sub-department, including total distribution amounts.

正味財産増減計算書

2021年 3月 1日から2022年 2月28日まで

公益社団法人 化学工学会
・粒子流体工学部会GP

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	367,000	395,000	△ 28,000
部会会員受取会費	367,000	395,000	△ 28,000
部会個人会員会費	17,000	20,000	△ 3,000
部会法人会員会費	350,000	375,000	△ 25,000
事業収益	989,000	1,620,352	△ 631,352
学術育成事業	989,000	1,620,352	△ 631,352
学術集会、研究発表事業	554,000	0	554,000
人材育成講習会事業収益	435,000	0	435,000
分科会収入		1,620,352	△ 1,620,352
雑収益	96	1,031	△ 935
受取利息	96	31	65
その他雑収入		1,000	△ 1,000
他会計からの繰入額		920,250	△ 920,250
経常収益計	1,356,096	2,936,633	△ 1,580,537
(2) 経常費用			
事業費	1,230,204	1,575,673	△ 345,469
臨時雇賃金	161,392	29,774	131,618
IT化費	0	50,000	△ 50,000
室料	0	2,750	△ 2,750
会議費	20,040	0	20,040
運営費	623,167	1,140,866	△ 517,699
旅費交通費	1,360	0	1,360
通信運搬費	140	9,780	△ 9,640
消耗品費	2,652	0	2,652
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	280,756	△ 280,756
諸謝金	359,678	44,548	315,130
支払負担金	30,000	0	30,000
支払助成金	10,000	0	10,000
雑費	21,775	17,199	4,576
管理費	566,153	188,106	378,047
臨時雇賃金	306,384	174,000	132,384
通信運搬費	90,574	1,660	88,914
消耗品費	13,720	0	13,720
印刷製本費	137,500	0	137,500
広報費	8,250	0	8,250
雑費	9,725	12,446	△ 2,721
他会計へ払出額	0	1,290,250	△ 1,290,250
経常費用計	1,796,357	3,054,029	△ 1,257,672
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 440,261	△ 117,396	△ 322,865
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 440,261	△ 117,396	△ 322,865
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	555,000	0	555,000
当期一般正味財産増減額	114,739	△ 117,396	232,135
一般正味財産期首残高	13,753,605	13,871,001	△ 117,396
一般正味財産期末残高	13,868,344	13,753,605	114,739
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	13,868,344	13,753,605	114,739

化学工学会 SCEJ070

2022年 3月14日 17:46:47

貸借対照表

2022年 2月28日現在

公益社団法人 化学工学会
・粒子流体プロセス部会GP

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,802,285	7,037,546	△ 235,261
流動資産合計	6,802,285	7,037,546	△ 235,261
2. 固定資産			0
(2) 特定資産			0
部会事業積立資産	2,696,059	2,696,059	0
三菱UFJ・中野支店 (気泡・液滴・微粒子分散工学分科会)	1,000,000	1,000,000	0
三菱UFJ銀行・春日町支店 (流動層分科会・技術コース)	696,059	696,059	0
群馬銀行・桐生 (粒子・流体プロセス部会)	1,000,000	1,000,000	0
粒子流体プロセス部会 国際交流基金 (ミキシング分科会)	2,950,000	2,600,000	350,000
ゆうちょ銀行	2,950,000	2,600,000	350,000
流動化・粒子プロセスシンポジウム大会基金 (流動層分科会)	800,000	800,000	0
スガ銀行・浜松追分支店	800,000	800,000	0
IWPI等交流助成基金 (熟物質流体分科会)	620,000	620,000	0
ゆうちょ銀行	620,000	620,000	0
特定資産合計	7,066,059	6,716,059	350,000
固定資産合計	7,066,059	6,716,059	350,000
資産合計	13,868,344	13,753,605	114,739
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	0	0	0
所得税	0	0	0
その他	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	13,868,344	13,753,605	114,739
一般正味財産合計	13,868,344	13,753,605	114,739
(うち特定資産への充当額)	7,066,059	6,716,059	350,000
正味財産合計	13,868,344	13,753,605	114,739
負債及び正味財産合計	13,868,344	13,753,605	114,739

化学工学会 SCEJ070

2022年 3月14日 17:46:46

正味財産増減計算書および貸借対照表を監査し、適切と認めます。

部会監事

令和4年 4月 4日

後藤 和幸 (印)

令和4年 4月 15日

羽多野 重信 (印)

正味財産増減計算書内訳表

2021年 3月 1日から2022年 2月28日まで

公益社団法人 化学工学会

(単位:円)

科 目	合計	粒子・流体プロセス	熱物質流体工学	ミキシング技術	気泡・液滴・微粒子分散工学	流動層	粉体プロセス
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費	367,000	367,000	0	0	0	0	0
部会会員受取会費	367,000	367,000	0	0	0	0	0
部会個人会員会費	17,000	17,000	0	0	0	0	0
部会法人会員会費	350,000	350,000	0	0	0	0	0
事業収益	989,000	0	0	320,000	0	669,000	0
学術育成事業	989,000	0	0	320,000	0	669,000	0
学術集会、研究発表事業	554,000	0	0	320,000	0	234,000	0
人材育成講習会事業収益	435,000	0	0	0	0	435,000	0
雑収益	96	32	8	17	12	22	5
受取利息	96	32	8	17	12	22	5
経常収益計	1,356,096	367,032	8	320,017	12	669,022	5
(2) 経常費用							
事業費	1,230,204	122,957	22,814	159,528	53,814	728,091	143,000
臨時雇賃金	161,392	87,892	0	0	0	73,500	0
会議費	20,040	0	0	0	0	20,040	0
運営費	623,167	0	0	0	0	543,167	80,000
旅費交通費	1,360	0	0	0	0	1,360	0
通信運搬費	140	0	0	140	0	0	0
消耗品費	2,652	0	0	0	0	2,652	0
諸謝金	359,678	16,705	22,274	155,918	22,274	86,822	55,685
支払負担金	30,000	0	0	0	30,000	0	0
支払助成金	10,000	10,000	0	0	0	0	0
雑費	21,775	8,360	540	3,470	1,540	550	7,315
管理費	566,153	308,244	3,434	215,965	27,170	11,340	0
臨時雇賃金	306,384	306,384	0	0	0	0	0
通信運搬費	90,574	1,860	1,564	60,750	26,400	0	0
消耗品費	13,720	0	0	3,810	0	9,910	0
印刷製本費	137,500	0	0	137,500	0	0	0
広報費	8,250	0	0	8,250	0	0	0
雑費	9,725	0	1,870	5,655	770	1,430	0
経常費用計	1,796,357	431,201	26,248	375,493	80,984	739,431	143,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 440,261	△ 64,169	△ 26,240	△ 55,476	△ 80,972	△ 70,409	△ 142,995
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 440,261	△ 64,169	△ 26,240	△ 55,476	△ 80,972	△ 70,409	△ 142,995
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 440,261	△ 64,169	△ 26,240	△ 55,476	△ 80,972	△ 70,409	△ 142,995
他会計振替額	555,000	27,670	76,687	179,478	85,718	79,149	106,306
当期一般正味財産増減額	114,739	△ 36,499	50,447	123,994	4,746	8,740	△ 36,689
一般正味財産期首残高	13,753,605	3,595,620	1,288,317	4,121,503	1,469,971	2,552,008	726,186
一般正味財産期末残高	13,868,344	3,559,121	1,338,764	4,245,497	1,474,717	2,560,748	689,497
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部							
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	13,868,344	3,559,121	1,338,764	4,245,497	1,474,717	2,560,748	689,497

貸借対照表内訳表

2022年 2月28日現在

公益社団法人 化学工学会

(単位:円)

科 目	合計	粒子・流体プロセス	熱物質流体工学	ミキシング技術	気泡・液滴・微粒子分散工学	流動層	粉体プロセス
I 資産の部							
1. 流動資産							
現金預金	6,802,285	2,559,121	718,764	1,295,497	474,717	1,064,689	689,497
普通預金(粒子・流体プロセス部会)	2,559,121	2,559,121	0	0	0	0	0
群馬銀行・桐生支店	2,559,121	2,559,121	0	0	0	0	0
普通預金(熱物質流体工学分科会)	718,764	0	718,764	0	0	0	0
ゆうちょ銀行	718,764	0	718,764	0	0	0	0
普通預金(ミキシング技術分科会)	1,295,497	0	0	1,295,497	0	0	0
ゆうちょ銀行	1,295,497	0	0	1,295,497	0	0	0
普通預金(気泡・液滴・微粒子分散工学分科)	474,717	0	0	0	474,717	0	0
三菱UFJ銀行 中野支店	474,717	0	0	0	474,717	0	0
普通預金(流動層分科会)	1,064,689	0	0	0	0	1,064,689	0
三菱東京UFJ銀行・春日町支店	56,904	0	0	0	0	56,904	0
スルガ銀行・浜松追分支店	1,007,785	0	0	0	0	1,007,785	0
普通預金(粉体プロセス分科会)	689,497	0	0	0	0	0	689,497
室蘭信金・工大前支店	689,497	0	0	0	0	0	689,497
流動資産合計	6,802,285	2,559,121	718,764	1,295,497	474,717	1,064,689	689,497
2. 固定資産							
(2) 特定資産							
部会事業積立資産	2,696,059	1,000,000	0	0	1,000,000	696,059	0
三菱UFJ・中野支店	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0
三菱UFJ銀行・春日町支店	696,059	0	0	0	0	696,059	0
群馬銀行・桐生	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0
粒子流体プロセス部会 国際交流基金	2,950,000	0	0	2,950,000	0	0	0
ゆうちょ銀行	2,950,000	0	0	2,950,000	0	0	0
流動化・粒子プロセスシンポジウム大会基金	800,000	0	0	0	0	800,000	0
スルガ銀行・浜松追分支店	800,000	0	0	0	0	800,000	0
IWPI等交流助成基金	620,000	0	620,000	0	0	0	0
ゆうちょ銀行	620,000	0	620,000	0	0	0	0
特定資産合計	7,066,059	1,000,000	620,000	2,950,000	1,000,000	1,496,059	0
固定資産合計	7,066,059	1,000,000	620,000	2,950,000	1,000,000	1,496,059	0
資産合計	13,868,344	3,559,121	1,338,764	4,245,497	1,474,717	2,560,748	689,497
III 正味財産の部							
1. 基金							
基金	0	0	0	0	0	0	0
2. 指定正味財産							
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0	0
3. 一般正味財産							
(1) 代替基金	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他一般正味財産	13,868,344	3,559,121	1,338,764	4,245,497	1,474,717	2,560,748	689,497
一般正味財産合計	13,868,344	3,559,121	1,338,764	4,245,497	1,474,717	2,560,748	689,497
(うち基本財産への充当額)	620,000	0	620,000	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	6,446,059	1,000,000	0	2,950,000	1,000,000	1,496,059	0
正味財産合計	13,868,344	3,559,121	1,338,764	4,245,497	1,474,717	2,560,748	689,497
負債及び正味財産合計	13,868,344	3,559,121	1,338,764	4,245,497	1,474,717	2,560,748	689,497

収支予算書

2022年 3月 1日から2023年 2月28日まで

公益社団法人 化学工学会

◆粒子流体工学部会GP

(単位: 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	494,000	0	494,000
部会会員受取会費	494,000	0	494,000
部会個人会員会費	22,000	0	22,000
部会法人会員会費	472,000	0	472,000
事業収益	2,700,000	0	2,700,000
学術育成事業	2,700,000	0	2,700,000
学術集会、研究発表事業	2,200,000	0	2,200,000
人材育成講習会事業収益	500,000	0	500,000
雑収益	300	0	300
受取利息	100	0	100
雑収益	200	0	200
雑収入	200	0	200
経常収益計	3,194,300	0	3,194,300
(2) 経常費用			
事業費	3,507,274	0	3,507,274
臨時雇賃金	300,000	0	300,000
会議費	15,000	0	15,000
運営費	2,270,000	0	2,270,000
旅費交通費	410,000	0	410,000
施設利用料	300,000	0	300,000
通信運搬費	35,000	0	35,000
消耗品費	40,000	0	40,000
印刷製本費	50,000	0	50,000
諸謝金	77,274	0	77,274
雑費	10,000	0	10,000
管理費	921,546	0	921,546
臨時雇賃金	200,000	0	200,000
会議費	260,000	0	260,000
施設利用料	6,000	0	6,000
通信運搬費	54,000	0	54,000
消耗品費	54,000	0	54,000
印刷製本費	230,000	0	230,000
広報費	50,000	0	50,000
雑費	67,546	0	67,546
経常費用計	4,428,820	0	4,428,820
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,234,520	0	△ 1,234,520
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,234,520	0	△ 1,234,520
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	550,000	0	550,000
当期一般正味財産増減額	△ 684,520	0	△ 684,520
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 684,520	0	△ 684,520
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 684,520	0	△ 684,520

収支予算書内訳表

2022年 3月 1日から2023年 2月28日まで

公益社団法人 化学工学会

(単位：円)

科 目	合計	粒子・流体プロセス	熱物質流体工学	ミキシング技術	気泡・液滴・微粒子分散工学	流動層	粉体プロセス
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費	494,000	494,000	0	0	0	0	0
部会会員受取会費	494,000	494,000	0	0	0	0	0
部会個人会員会費	22,000	22,000	0	0	0	0	0
部会法人会員会費	472,000	472,000	0	0	0	0	0
事業収益	2,700,000	0	0	1,000,000	200,000	1,500,000	0
学術育成事業	2,700,000	0	0	1,000,000	200,000	1,500,000	0
学術集会、研究発表事業	2,200,000	0	0	1,000,000	200,000	1,000,000	0
人材育成講習会事業収益	500,000	0	0	0	0	500,000	0
雑収益	300	200	0	0	0	100	0
受取利息	100	0	0	0	0	100	0
雑収益	200	200	0	0	0	0	0
雑収入	200	200	0	0	0	0	0
経常収益計	3,194,300	494,200	0	1,000,000	200,000	1,500,100	0
(2) 経常費用							
事業費	3,507,274	320,000	105,000	1,000,000	252,274	1,700,000	130,000
臨時雇賃金	300,000	0	0	300,000	0	0	0
会議費	15,000	0	0	0	0	0	15,000
運営費	2,270,000	320,000	0	0	200,000	1,700,000	50,000
旅費交通費	410,000	0	80,000	300,000	0	0	30,000
施設利用料	300,000	0	0	300,000	0	0	0
通信運搬費	35,000	0	0	5,000	30,000	0	0
消耗品費	40,000	0	0	40,000	0	0	0
印刷製本費	50,000	0	0	50,000	0	0	0
諸謝金	77,274	0	25,000	0	22,274	0	30,000
雑費	10,000	0	0	5,000	0	0	5,000
管理費	921,546	543,000	15,000	300,000	35,546	28,000	0
臨時雇賃金	200,000	200,000	0	0	0	0	0
会議費	260,000	200,000	0	45,000	0	15,000	0
施設利用料	6,000	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	54,000	44,000	10,000	0	0	0	0
消耗品費	54,000	44,000	0	0	0	10,000	0
印刷製本費	230,000	30,000	0	200,000	0	0	0
広報費	50,000	0	0	50,000	0	0	0
雑費	67,546	19,000	5,000	5,000	35,546	3,000	0
経常費用計	4,428,820	863,000	120,000	1,300,000	287,820	1,728,000	130,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,234,520	△ 368,800	△ 120,000	△ 300,000	△ 87,820	△ 227,900	△ 130,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,234,520	△ 368,800	△ 120,000	△ 300,000	△ 87,820	△ 227,900	△ 130,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,234,520	△ 368,800	△ 120,000	△ 300,000	△ 87,820	△ 227,900	△ 130,000
他会計振替額	550,000	△ 154,386	120,000	300,000	87,820	100,000	96,566
当期一般正味財産増減額	△ 684,520	△ 523,186	0	0	0	△ 127,900	△ 33,434
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 684,520	△ 523,186	0	0	0	△ 127,900	△ 33,434
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部							
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 684,520	△ 523,186	0	0	0	△ 127,900	△ 33,434

化学工学会 SCEJ070

2022年 3月15日 09:18:43

(資料 5)**2022-2023 年度部会役員・幹事体制**

	氏名	所属	担当	分科会
部会長	寺坂 宏一	慶應義塾大学	総括	気泡・液滴・微粒子分散工学
副部会長	太田 光浩	徳島大学	行事担当	熱物質流体工学
	仁志 和彦	千葉工業大学	部会賞担当	ミキシング技術
幹事	藤本 敏行	室蘭工業大学	フロンティア賞担当	粉体プロセス代表
	鈴川 一己	福岡大学	シンポジウム賞 (正)	ミキシング技術代表
	押谷 潤	岡山理科大学	技術賞担当 (正)	流動層代表
	松隈洋介	福岡大学	部会セミナー担当 (正)	気泡・液滴・微粒子分散工学 代表
	三角 隆太	横浜国立大学	ニュースレター担当 (正)	熱物質流体工学代表
	長津 雄一郎	東京農工大学	動画賞担当	熱物質流体工学副代表
	春藤 晃人	プライミクス(株)	ニュースレター担当 (副)	ミキシング技術副代表
	立元 雄治	静岡大学	シンポジウム賞 (副)	流動層副代表
	安藤景太	慶應義塾大学	部会セミナー担当 (副)	気泡・液滴・微粒子分散工学 副代表
	岩崎 智宏	大阪府立大学	技術賞担当 (副)	粉体プロセス副代表
企画幹事	伊奈 智秀	ダイセル	若手・女性育成プロジ ェクト担当	
	坂倉 圭	出光昭和シェル	若手・女性育成プロジ ェクト担当 (主)	
	島田直樹	住友化学	若手・女性育成プロジ ェクト担当	気泡・液滴・微粒子分散工学
監事	桑木 賢也	岡山理科大学		流動層
	古川直樹	カネカ		
事務局	藤岡沙都子	慶應義塾大学	情報発信担当	気泡・液滴・微粒子分散工学
	渡邊由紀子	慶應義塾大学	会計担当	慶應大学職員

第9回「若手研究者・技術者を対象とした見学講演会および交流会」

化学工学会粒子・流体プロセス部会

共催：化学工学会関西支部

本交流会は、若手研究者および技術者の育成を図るために、企業で活躍中の若手・女性技術者と直接交流することによって、男女を問わず卒業後のキャリアパスに対するイメージアップを図ることを目的としています。また、企業の若手・女性研究者相互の対話を通じて本分野の研究・開発の活性化と育成を支援する企画です。

今回は、オンラインでの見学講演会を実施します。セルロースなどの化学品メーカーである株式会社ダイセル、合成繊維や樹脂などの基礎素材メーカーである東レ株式会社、洗剤や化粧品などの化学品メーカーである花王株式会社の世界トップレベルの「モノづくり」をオンラインで見学いただきます。多くの若手／女性技術者の方のご参加をお待ちしております。

プログラム

対象：若手 PD、博士課程学生、修士、学部学生、企業に入社数年の若手研究者および技術者

開催日時：2022年1月20日(木)13:00～17:30

開催方法：Zoomによるオンライン【一切の録音・録画・撮影を禁じます。】

参加費：講演会 無料

スケジュール

12:30 Zoom への入室開始

1. 開会の挨拶 13:00～13:10

粒子流体プロセス部会 会長 岡山理科大学 工学部 桑木 堅也教授

2. 基調講演 13:10～13:55

「フローリアクターへの応用を目指したスラグ流の解析」

慶応義塾大学 理工学部 藤岡 沙都子 氏

3. オンライン工場見学&講演会 14:05～16:30 (タイトル及び講演者は仮)

14:05～14:50

「ダイセル会社概要と環境に優しく触感が良い化粧品用途酢酸セルロース微粒子の開発」

株式会社ダイセル ヘルスケア SBU 事業推進室研究開発グループ 小林慧子 氏

14:55～15:40

「東レグループのサステナビリティ・ビジョン」

東レ株式会社 技術センター 主幹 竹田多完 氏

15:45～16:30

「花王 ESG(Kirei Lifestyle Plan)と製品ライフサイクルでの環境に配慮した取組み」

花王株式会社 加工・プロセス開発研究所 室長 西村徹 氏

4. 講演者別フリーディスカッション 16:40~17:20

Zoom ブレイクアウトルームを設定致しますので、好きなセッションへ自由にご参加ください。

5. 閉会の挨拶 17:20~17:30

粒子流体プロセス部会 副部会長 慶応義塾大学 理工学部 寺坂 宏一教授

定員:100 名程度 (*Zoom の仕様要確認)

尚、見学先と同業の方のご参加はご遠慮いただきたく、お願い申し上げます。

参加申込:1 月 6 日(木)までに、お名前、勤務先、所属部署、連絡先(所在地、Tel、Fax、E-mail)

交流会出席の有無を、下記へ E-mail でお送りください。

参加される方は、必ず、各々申込いただけますようお願いいたします。Zoom への接続情報は開催日の 1 週間ほど前にご登録のメールアドレス宛に送信します

公益社団法人 化学工学会

若手・女性育成プロジェクト 事務局 伊奈智秀(tm_ina@jp.daicel.com)

079-274-4063(TEL), 079-274-4106(FAX)

若手・女性育成プロジェクト(2021年度)

行事名：【第9回 若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会】

主催：化学工学会 粒子・流体プロセス部会

共催：化学工学会関西支部

実施日：2022年1月20日

会場：Zoomオンライン

企画：若手・女性育成プロジェクト担当(坂倉、秋山、伊奈)

項目	【 予 算 】			【 決 算 】		
	単価	数	金額	単価	数	金額
正会員・法人会員・会員外	0	10	0	0	33	0
学生会員	0	90	0	0	17	0
幹事	0	3	0	0	9	0
部会補助金			100,000			100,000
			0			0
収入計			100,000			100,000
Zoomアカウント	2,700	1	2,700	0	1	0
印刷代 (テキスト)	0	0	0	0	0	0
謝礼 講師(0.75時間)	11,137	4	44,548	16,705	1	16,705
司会	0	0	0	0	0	0
支出計			47,248			16,705
差引計			52,752			83,295

第9回『若手研究者・技術者を対象とした工場見学及び交流会』 オンライン開催実施後の参加者アンケート結果

2022.3.11

化学工学会粒子流体プロセス部会企画幹事 伊奈

- 2022/1/20にZoomオンラインで上記交流会を開催した。参加者は50名。
開催後にアンケートをお願いした結果を以下に示す(回答者21名)。

Q0. 出席者

大学関係	17
企業	33

Q1. ご自身について教えてください。

所属 所属	学生	6
	企業	15

年齢層	20代	16
	30代	5

Q2. 今回の講演会を知ったきっかけはなんでしょうか。

学会電子メール	15
知人・上司	6

Q3. 今回講演会は、総合的にどのくらい満足していますか。

非常に良かった	3
良かった	17
普通	1

Q4. よろしければ、上記ご回答の理由をお聞かせください。

各拠点からの配信によって1度に複数工場・研究所の雰囲気味わうことができると、リモートならではのメリットに気付けた点が良かった。
講演会の内容が興味深かったです。
オンライン工場見学は実際のラインでモノが動いているところをもっと見たかった。
オンラインでの工場・ミュージアム見学等、とても興味深い内容でした。
オンラインでありながら、実際に見学しているかのように話を聞くことができ、よかったですと思います。
今話題の『サステナビリティ』などを取り上げていただけたため。
研究紹介などに加え、動画での施設見学などもあり充実した内容と感じた。
普段の業務で知ることのできない研究知見や他社様の研究環境を知ることが出来た。
研究内容紹介や会社説明などは問題なかった。
サステナビリティビジョン等は参考になる部分も多かったが、各企業の商品紹介などに関しては企業秘密の部分が多く、技術的な面で役立てるのは難しいと感じた。
東レや花王の取り組みを知ることができ、刺激を受けた。
純粹に講演内容が興味深いものばかりで、聞いていて本当に楽しかったです。
また、あまり知ることのできない他社の取り組みを知れたことも良い刺激になりました。
同業他社のSDGsへの取り組みや研究開発の考え方を知る良い機会だった。
特に花王の紹介は非常に分かりやすかった
普段関わりの少ない分野の講演を聞くことで、自身の分野との関係を知ることができました。
また、花王様の見学会はテレビ中継を見ているほどの完成度で、驚かされました。

Q 5. 今回リモート開催でしたが、今後の開催形式についてのご意見をお聞かせください。

リモートが望ましい	7
対面が望ましい	2
内容で選択すべき	12

Q 6. 本講演会で取り上げてほしいテーマがあればお書きください。

化学業界の企業紹介
水処理
流体シミュレーションについて
合成、重合の効率化について
今後も工場見学等を継続して取り上げて欲しいと感じました。
引続き、各企業様の先端技術やSDGs、ESGの取り組みについて
基礎的な研究の応用に関して
CNXに関する各企業の取り組み、世界情勢など
新しい事業に取り組んでいる企業があれば、その取り組みについて紹介してもらいたい。
化学工学とシミュレーション技術の展望
テーマではないのですが、オンライン上で工場見学が可能であれば参加したいと思いました。

Q 7. その他、ご意見などがあればご自由にお書きください。

非常に有意義な時間となりました。
今後、就活等で役に立つ内容で満足しています。
ありがとうございました。
貴重なお時間をありがとうございました。就職の参考にさせていただきます。
フリーディスカッションについてはやはり対面で行いたいと思いました
貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。
普段聞くことのない他業界の方の研究内容や環境に対する取り組みなどのお話を聞くことができ、非常に興味深かったです。ありがとうございました。
今回学んだ知識を業務に活かしながら、さらなるスキルアップを目指したいと思う。
フリーディスカッションの際ですが、リモートではどうしても質問しにくいと感じました。ダイセルのように対談という形式で話題提供をしていると、参加者からの質問も出やすいのではないかと感じ
今は難しい状況ですが、コロナが収まれば直に見学をしたいと思う講演会でした。
貴重な機会を作ってください、ありがとうございました。

以上

粒子・流体プロセス部会 2020年度部会賞 受賞者

1. 技術賞

(該当なし)

2. シンポジウム賞

【プレゼンテーション賞】

- M125 沼澤 結 (東北大学) (指導教員: 青木 秀之・松下 洋介)
「三成分系の拡散における Stefan-Maxwell 式と Correction velocity を用いた近似式の比較」
- M117 川崎 弘貴 (京都大学) (指導教員: 谷口 貴志)
「ニュートン流体単純せん断流動下における棒状繊維のダイナミクス」
- N104 森 勇稀 (東京大学) (指導教員: 酒井 幹夫)
「DEM-CFD 法における density scaling 法の有効性検証」
- N116 澁谷 愛理 (慶應義塾大学) (指導教員: 寺坂 宏一)
「超音波刺激を付与したウルトラファインバブル水流によるガラス壁面付着微粒子の除去」
- N115 森山 純吏 (山口大学) (指導教員: 吉本 誠)
「炭酸脱水酵素-リポソーム複合体を包括させたゲル粒子の調製と二酸化炭素吸収への応用」
- R214 矢野 武尊 (大阪府立大学) (指導教員: 大崎 修司)
「全固体電池の実用化に向けた付着性異径粒子の充填・圧縮過程に関する数値解析」
- R307 鬼頭 佑輔 (広島大学) (指導教員: 荻 崇)
「火炎噴霧法による YAG:Ce 粒子の形状および構造制御」
- M304 黒田 聖人 (横浜国立大学) (指導教員: 三角 隆太)
「固体粒子の鉛直濃度分布と槽底からの浮遊メカニズムのラグランジアン解析による検討」
- M317 佐藤 衣里 (神戸大学) (指導教員: 大村 直人)
「バップルのクリアランスが動力と混合性能に及ぼす影響」

【奨励賞】

該当者なし

3. フロンティア賞 (フロンティア賞担当 室蘭工業大学 藤本敏行)

対象論文: 化学工学論文集、J. Chem. Eng. Japan 等の化学工学に関連する国内外の学術誌に掲載された本部会会員が著者の研究論文のうち、2019年9月より2020年8月までに掲載された論文

募集締め切り: 2020年10月30日

応募件数: 4件

審査: 各分科会から選出された選考委員で構成される選考委員会において審査。委員長案を桑木部会長に報告し、幹事会で承認された。

論文題目: “Fingering pattern induced by spinodal decomposition in hydrodynamically stable displacement in a partially miscible system”

掲載誌: Physical Review Fluids 4, 104005 (2019)

著者: Ryuta X. Suzuki (東京農工大・学生), Yuichiro Nagatsu (東京農工大), Manoranjan Mishra (インド工科大学), Takahiko Ban (大阪大)

4. 動画賞
(該当なし)

以上